

緊急雇用安定助成金 支給申請書

事業所管轄 労働局長 殿

令和 3 年 2 月 18 日

緊急雇用安定助成金の支給を受けたいので、次のとおり申請します。
 今回の申請書一式の記載内容について偽りのないことを誓約し、労働局・安定所が確認のため問い合わせた場合は協力します。

1 申請する 事業主	会社などの名称	株式会社 ○○		
	代表者役職・氏名	代表取締役 ○○ ○男		
	住所 〒	854 - 1122	長崎県諫早市幸町4-×	
	<small>※代理人又は社会保険労務士（提出代行者・事務代理者）の方は、裏面に記入欄があります。</small>			
2 休業した 事業所	店舗などの名称	居酒屋 ○○		
	住所 〒	854 - 1122	電話番号	0957 - 22 - 123×
	雇用保険適用事業所番号	4203 - 10200×	9	
	（ない場合には）労働保険番号			
3 振込先 口座	金融機関名	○○銀行	金融機関コード（4桁）	○○○○
	支店名	諫早支店	支店コード（3桁）	○○○
	口座名義	○○○○		
	フリガナ	マルマルマルマル		
	口座の種類	普通	口座番号	126×××
<small>※初回の申請及び変更があった場合</small>				

4（経済上の理由に該当するかについて教えてください。）※初回の申請のみ

経済上の理由	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上げ・生産量などが5%以上減少しましたか。	（ はい ）
--------	---	--------

5（「休業実績一覧表」から、以下のことを確認してください。）

休業の規模	今回の支給申請する1か月間（判定基礎期間）において、従業員2人あたり1日以上休業しましたか。	（ はい ）
雇用の維持	令和2年1月24日～判定基礎期間の末日まで解雇等（※1）していませんか。また、判定基礎期間の末日時点で雇用が維持されていますか（※2）。	（ はい ）
助成額の計算	支給申請する1か月間（判定基礎期間） 令和 3 年 1 月 1 日 ~ 令和 3 年 1 月 31 日	
	a. 休業手当額 × 助成率	
	休業手当の合計額 40,800 円 × 助成率 100 % = a. 40,800 円 <small>「休業実績一覧表」の④欄</small>	<small>「雇用の維持」欄が「はい」の場合は100%、「いいえ」の場合は80%です</small>
	b. 上限日額 × 休業延べ日数	
	15,000（上限日額） 円 × 休業延べ日数 15 日 = b. 225,000 円 <small>「休業実績一覧表」の⑥欄</small>	
a か b のいずれか低い額を右の欄に記入 →		助成予定額 40,800 円

以下は、労働局・ハローワークのための欄なので、記入不要です。

※労働局 処理欄	●助成金支給番号											●支給決定年月日	年	月	日
	労働局 決裁欄	(局長)	(部長・)	(課長・)	(補佐・)	(係長・)	()	()	()	()	()	()	()	()	()
	区 分	[A]判定基礎期間 助成対象休業延日数	[B]判定基礎期間 暦月末日対象労働者数	[C] [A]÷[B]	旧上限額 まで	40,800	円								
	休業助成金	人・日	人	日	旧上限額 超え	0	円								
[F]支給判定金額	(休業)											円			
安定所 決裁欄	(所長)	(部長・次長)	(課長・統括)	(上席・係長)	(職業指導官)	(担当)									